

小さい時から将来を考えて塾に入れるのは
子どもを縛るようで気が進まない。

こう考える保護者の方は多いと思います。

しかし、
やがて中学受験・高校受験をさせようとお考えがあるならば
年長～小学校低学年にかけては
意識するべきです。

こんなに小さい時から勉強漬けなんて。。。
いえ、勉強漬けにするということではありません。

方向性をきちんと確立し、
日々の生活の中での意識を持つきっかけにして欲しいのです。

私は一日 30 分以内でできる課題を出しています。
その課題をどう生活の中に組み込んでいくか。
それが保護者とお子さんの関わりを考える、
将来的に受験をするための生活の見直しなど、
子育ての形の見直しのきっかけにしていきたいのです。

小さい時は自由でのびのびと生活すればいい。

これほど無責任な表現はありません。
「自由でのびのび」とは具体的にどういうことでしょうか？
大人目線で見ると
小さい子供が机に向かうことが窮屈に見えるだけで、
その内容を考えれば決して窮屈なものにはなりません。

「自由でのびのび」は
子どもの勉強、教育のことなど考えなくていい期間、
大人にとっての「自由でのびのび」した期間であるととらえている方が多い気がします。

小さい時はほったらかし。

大きくなって周りが「受験、受験」と言い出したから、
ウチも乗り遅れてはいけないと
付け焼刃で塾に入れる。
でも、小数・分数の計算があやふや、
作文なんかもってのほか、
じっと机に座ってられるのは10分くらい。

この状態で受験など到底立ち向かえません。

低学年中学受験準備専門 エクセレンス 代表 小林優里子

〒185-0014 国分寺市東恋ヶ窪 2-33-14-210

電話：042-359-0608 (教室)

メール：kokugo-sansu@nifty.com

ブログ：<http://lalalariringo.blog.fc2.com/>